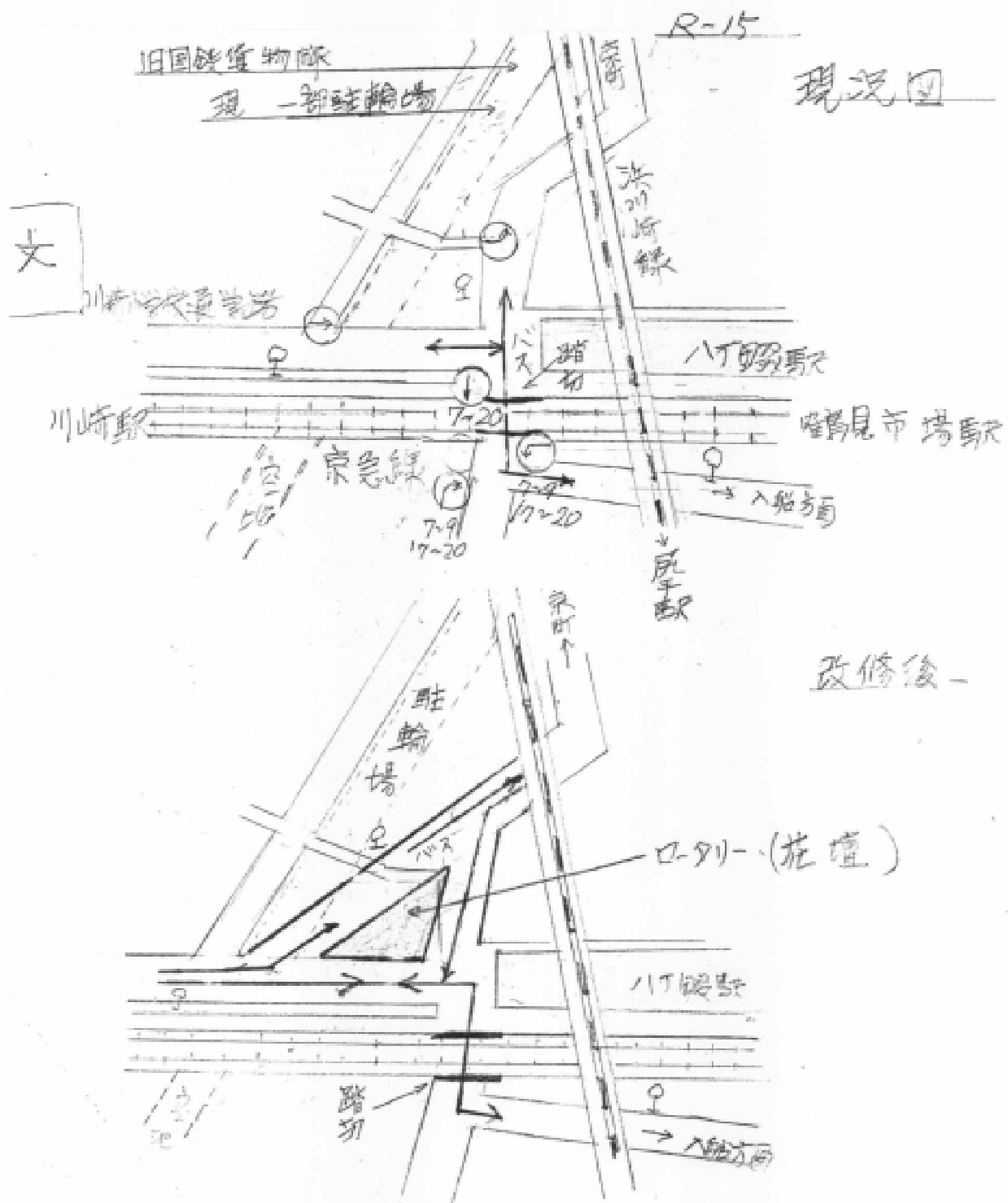


2. 地域間の連携を強くする

1. 提案のタイトル

- 地域間相互を行き来しやすくする

2. イメージを伝える写真・絵・図など



3. 提 案

現在、京急八丁畷駅踏切は道路の複雑な交差のため、車輛の通行がほとんど一方通行になり、それに加えてガードマンをバス会社が配置している。

イメージ

踏切前にすでに30年も前に立ち退きに指定されている三角地があるが、ぜんぜん移転していない。

これが実施されれば、バスの運行、その他の車輛が踏切をはさんでスムーズに運行できると思われる。

●提案を実現していくために・・・

○市民にできること・市民がすること

地域交通として住民の利便

○行政に期待したいこと

計画の実行はすみやかにすること

○短期的(すぐ)にできること

○長期的に取り組むことが必要なこと

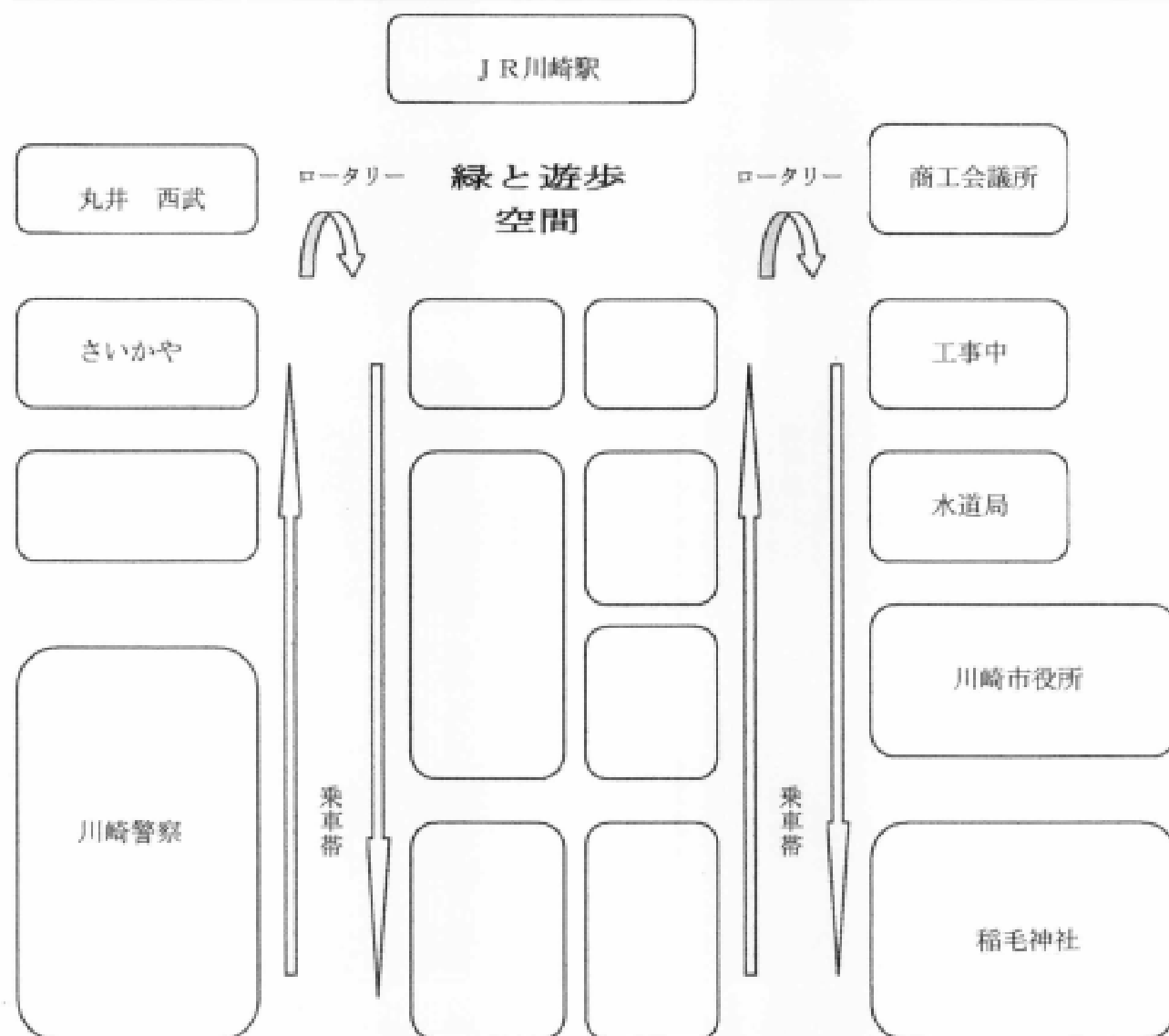
すでに長期化している

2. 地域間の連携を強くする

1. 提案のタイトル ●公共交通を中心とした交通体系づくり

バス等、乗降車帯の変更とJR駅前空間の創造

2. イメージを伝える写真・絵・図など



3. 提 案

1 徒歩、自転車、自家用自動車（営業車を含む）

街中、車椅子で安心して通れる道路は少ない。

車椅子で安心して通れる歩道整備、その際、道路景観にも配慮する。

特に、国道15線から川崎駅間の駐輪車、放置自転車、不法駐車車両のために、歩行の困難に加え環境美化にも多くの問題を生じさせているように思える。

特に、長時間の駐輪、駐車はJR、大型店舗等の利用者（お客様）が多いと思われるので、低料金で駐輪、駐車場の提供を義務づけるべきである。

駅のプラットフォームや架線上空等の空間はいくらでもある。

2 バス、路面電車、モサレール

川崎駅を中心とした放射線状のバス路線のみで、南北直通や循環する交通手段がない。バスの運行も通勤に配慮した運行におもえる。

高齢化社会や環境悪化防止を考慮すると、日中のバスの運行路線や運行時間の弾力化速さよりも、人と環境にやさしい安全な小型バス採用が考えられる。

川崎駅前には地下商店街やバス、タクシーを優先させて人が動くことを忘れ、これからの高齢化社会を考える時、一日も早い改善が不可欠とおもわれる。

現在のバスターミナルから、バスやタクシーの発着駅を国道15線～銀柳街へ移し、一般車両の進入も極力制限し、路上を自由に往来して交通機関を利用出来るようにする。

あるいは、富士見公園にバスターミナルを設け、川崎駅間は歩く歩道を設置する。

川崎駅前にはバスの方向転換のためのロータリーのみとする。

3 地下鉄、鉄道、水上バス

海に面している特色を生かすことが川崎区を司る行政や区民の責任と思います。

そのための一つの考え方として、住民や環境に配慮した川崎縦貫道路早期完成。

50年前の海辺の復活と交通網の再構築と思います。

埋め立てにより遠のいた海辺を取り戻すためにはバスのみでは問題が多すぎます。

川崎縦貫高速鉄道の大師線への乗り入れと臨海鉄道の旅客化の早期実現、将来は東京国際空港への乗り入れ。

期間を限定して水上バスの運行は可能ではないか。

緑、人、産業が調和のとれた「杜の人産都市川崎」の顔、川崎区

21世紀の新都市のモデルをめざして、川崎駅前の緑化による美化、富士見公園地域の緑化と調和のとれた文化施設の建設、川崎駅から10分～15分で行ける、お金のかからない市民の憩いの場として、50年前の臨海部への回帰、

市民として出来ることは、情報の提供と提案。

行政としては、市民の情報を具体化するための方策を市民を巻き込んで検討、立案し実施できる案件から実施する。

2. 地域間の連携を強くする

1. 提案のタイトル ●公共交通を中心とした交通体系づくり

車の規制 と 路面電車の復活

2. イメージを伝える写真・絵・図など



サンフランシスコ（アメリカ）



鹿児島市



フライブルグ（ドイツ）

3. 提 案

ある商店街の集まりで、参加者の一人が一つの意見を出されました。「商店街にはもっと車に来てもらおう。車の通り易い通りを作ろう。」と。この方は真剣に考えて発言されたと思いますが、この方が本当に考えておられる事は、車ではなく人であったと思います。即ち、「もっと人に来てもらおう。人の通り易い通りを作ろう。」です。

さて車先進国といわれる欧米では、街を活性化させるには車は減らさるべきものの規制されるべきものとなつてきています。商店街の歩行者天国も、午後3時よりでなく午後1時頃よりと可変できるよう。又ドイツではすでに老人・身障者に優しい形で路面電車が復活してきていますし、アメリカでも大都市では路面電車が走行しています。川崎でもそろそろ考えていくべきでしょう。

●提案を実現していくために・・・

○市民にできること・市民がすること

○行政に期待したいこと

○短期的(すぐ)にできること

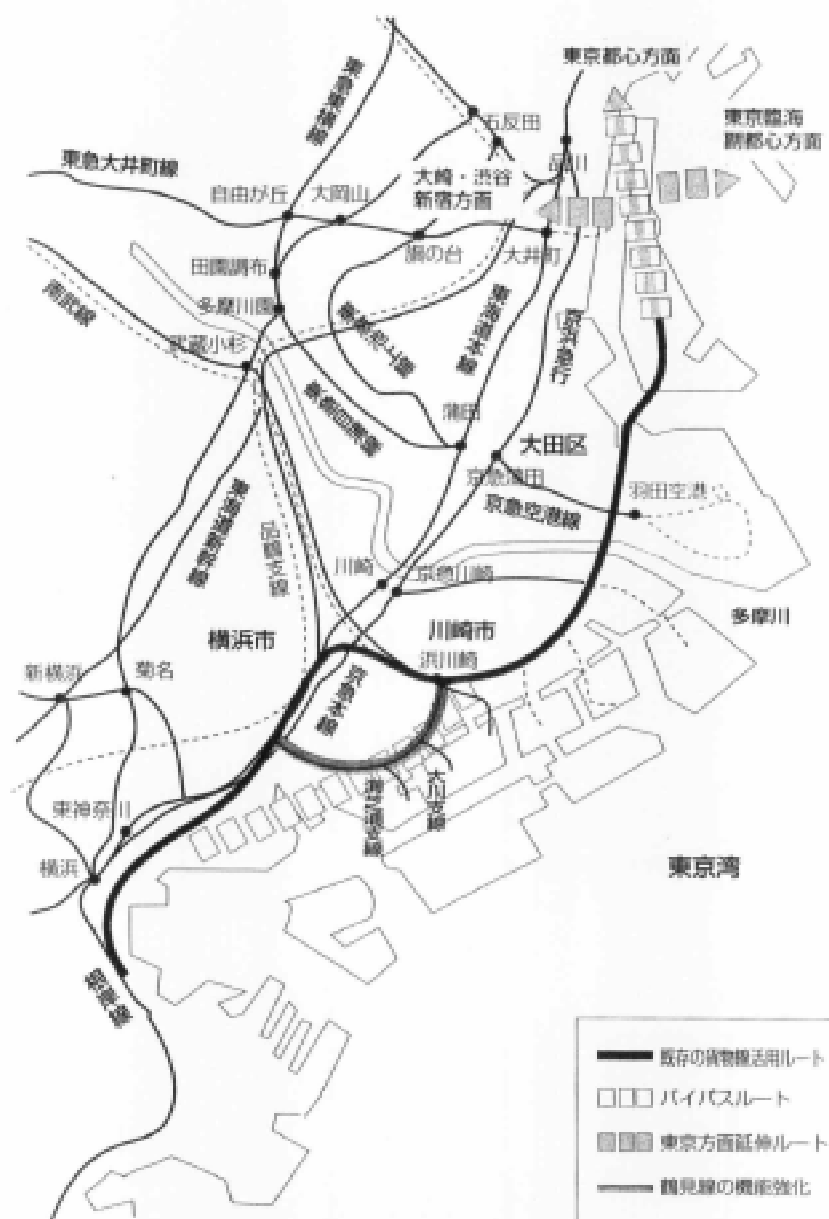
○長期的に取り組むことが必要なこと

2. 地域間の連携を強くする

1. 提案のタイトル ●公共交通を中心とした交通体系づくり

海部に 鉄道の 新設

2. イメージを伝える写真・絵・図など



出典：東京計画地図／東京計画研究会編